

ユーザーマニュアル

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください

同梱物

- ユーザーマニュアル
- スピーカー

特徴

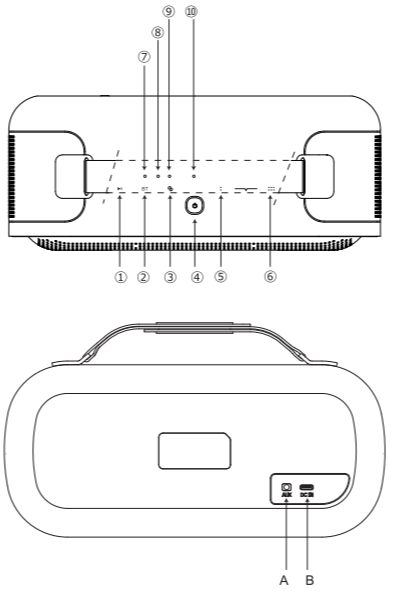
- Bluetooth 5
- 2台使いでTWSリンク可能
- 3.5mm AUX-IN入力端子
- IPX67 防水・防塵 水しぶきがかかって大丈夫。シャワールームで使えます。(充電は絶対に本スピーカーが乾いてから行なってください。)
- 重量感あるボディから迫力の低音

Specifications

BT対応	V5.3
バッテリー容量	10.8V 5,000mAh
最大充電電力	15W
最大再生時間	12 時間
フル充電時間	3.5 時間 (5V/3A 15W PD 急速充電時)
BT 動作範囲	10m 以内
作業温度	0℃~+ 35℃
使用湿度	20%~80%

本製品のデザインと仕様は予告なく変更される事があります。

コントロールの位置



ボタンとインディケーター、端子

- ①▶ ボタン
再生一時停止する。
- ② BT ボタン
AUX入力中はBluetooth接続が切れますが、短く押すと接続を開始します。
このボタンを2秒間長押しすると、現在のブルートゥース接続が解除され、ペアリングが開始されます。
- ③⊗ TWSボタン
もう一台同じ製品がある場合、このボタンを2秒間長押しすると、TWSペアリングモードに入ります。
- ④⊖ 電源オン/オフボタン
このボタンを2秒間長押しすると、本機の電源がオン/オフになります。またこのボタンを短く押すと、BluetoothモードとAUXモードが切り替わります。
- ⑤ : Vol+ボタン
- ⑥ ::: Vol+ボタン
- ⑦ Bluetoothインジケーター
- ⑧ AUX-INインジケーター
- ⑨ TWSインジケーター
- ⑩ バッテリー充電インジケーター
白=フル充電 オレンジ=充電中
A AUX-IN ジャック
B USB-C 充電端子 (15W PD急速充電対応)

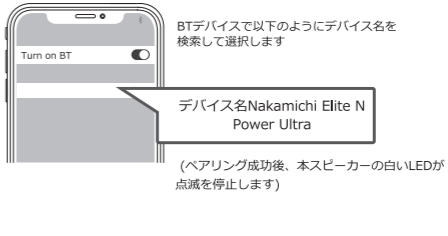
BT モード

BTモードでスピーカーを操作する

スピーカーを手動でペアリングする
本スピーカーをBluetooth (以下BT)デバイスとペアリングをまだしていない場合、以下のペアリング手順に従って、スピーカーとBTデバイスをリンクする必要があります。

- BTを押してBTモードを選択するとBluetoothインジケータが点滅してペアリングモードが有効になっていることを示します。
- BTデバイスのBT接続を有効にし、接続する音楽出力デバイスを検索出来るように設定します。
- 検出された音楽出力デバイスのリストからスピーカー名「Nakamichi Elite N Power Ultra」を選択します。本スピーカーに接続できるBTデバイス(1台のみです)。
- BTデバイスがバスキーの入力を求めたら (デバイスのメーカー、モデル、ソフトウェアのバージョンによって異なります)、数字 "0000" (ゼロ四つ) を入力し、OKを押します

ペアリングに成功すると発音音が鳴り、Bluetoothインジケータの点滅が止まります。



BTデバイスで以下のようにデバイス名を検索して選択します

デバイス名Nakamichi Elite N Power Ultra

(ペアリング成功後、本スピーカーの白いLEDが点滅を停止します)

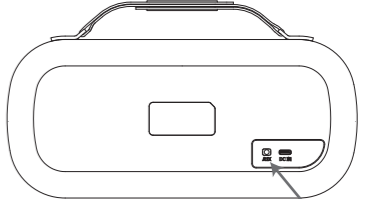
BT モード

本スピーカーがBT(Bluetooth)デバイスとペアリングされたことがある場合、以下のペアリング手順に従って、スピーカーとBTデバイスをリンクします。

- 本スピーカーの電源を入れたと、スピーカーは最後にペアリングされたデバイスを検索します。Bluetoothインジケータが点滅します。本機がペアリングされたBTデバイスを検出すると、「ドンドン」という発音音が聞こえ、Bluetoothインジケータの点滅が点灯になります。
- ペアリングに成功したら、BTデバイスからスピーカーにワイヤレスで音楽を再生することができます。

AUX IN(入力)モード

- 3.5mmSTEREOオーディオケーブル(別売)の片方の端子をプレーヤーのヘッドホン出力またはラインアウトジャックに差し込み、ケーブルのもう片方のジャックを本スピーカーのユニットAUX-INジャックに差し込みます。
- 外部オーディオソースをオンにし、デバイスを再生します。
- 本機の電源を入れ、電源ボタンを短く押してAUX-INモードを選択すると、AUX-INインジケータが点灯します。これで音量レベルを本体からコントロールできるようになります。外部機器の他の機能は通常通り操作してください。
- 注：BTモード中に3.5mmオーディオケーブルを本体に接続すると、再生モードは自動的にAUX-INモードに切り替わります。



スピーカーの電源をオン/オフする

スイッチは本スピーカー上部の真ん中手前にあります。

- 操作インジケータが点灯するまで、ボタンを長押しして電源をオンにします。
- もう一度 ボタンを長押しすると、本機の電源が切れ、動作モードインジケータが消灯します。
注：電源オン時に音声が出力されない状態が約15分間続くと、自動的に電源がオフになります。

2つのスピーカーのTWS 接続

この機能は本スピーカーを2台購入した場合のみ使用できます。

- 2つのスピーカーの電源を入れます。その後Bluetooth接続が2つのスピーカーともに行われないことを確認します。
- TWSインジケータが点滅するまで、どちらかの片方のスピーカー(これがマスター・ユニットになります)の TWSボタンを押し続けます。
- 両ユニットのTWSインジケータとスレーブユニットのTWSインジケータが点灯し「ピンポン」という通知音が鳴るとTWS接続は完了です。マスターユニットは依然インジケータが点滅しており、スピーカーへのBT(Bluetooth)デバイスによるBluetooth接続待機状態となっています。BTデバイスを接続し、音楽再生を行ってください。

一旦TWS接続されると、これら2つのユニットは同期して再生され、音源コントロールされます。最初にTWSボタンを押したユニットが左チャンネルのマスター・ユニットとなり、スレーブ・ユニットが右チャンネルとなります。TWS接続を解除するには、TWSインジケータが消えて通知音が鳴るまで、TWS接続されているどちらかのユニットのTWSボタンを押し続けます。

充電

本機は内蔵のリチウムイオンバッテリーで動作し、定格出力DC5Vまたは5V、最大充電電力15WのUSB電源アダプター(別売)で充電できます。

初めてバッテリーを充電する場合は、

- 使用する前に充電する必要があります。
- 充電中はバッテリー充電インジケータがオレンジ色に点灯し、完全に充電されると白色に点灯します。バッテリーが完全に充電されたら、スピーカーからUSBケーブルを抜いてください。

フル充電にもかかわらず内蔵バッテリーの充電を長時間行い続けると、内蔵電池の容量が低下し、動作が不安定になることがあります。

内蔵バッテリーの容量が消耗すると、5分毎に充電を促す音が鳴ります。

注

- 内蔵バッテリーの充電中に音楽再生をすると充電時間が変わって来ます。充電中はスピーカーの電源をオフにすると充電時間が適正となります。
- 本スピーカーの性能を最大限に発揮し、バッテリーを長持ちさせるために、スピーカーを頻りに使用しない場合でも、月に1回はバッテリーを充電するようにしてください。
- スピーカーが濡れている状態で充電を絶対に行わないでください。感電、破損の恐れがあります。

トラブルシューティングガイド

本スピーカーを使用する上で問題が生じた場合は、以下の表を参照してください。

故障?	原因	ソリューション
スピーカーの電源が入らない	バッテリー残量が少なすぎる	バッテリーを再充電
高音が固い、低音が足りない	スピーカーユニットの駆動部分が硬い。	YOUTUBE等のコンテンツでエージング
Bluetooth番号の音声が途切れる	BTデバイスの信号低出力	BTデバイスをリポート
Bluetooth番号の音声が出力されない。	BTデバイスが遠い	機器を近づける
	スピーカーがオーディオソースとペアリングされていない。	接続が存在するか確認後、接続があれば音量を上げる。なければ再接続
TWSリンクができない。	BTデバイスのコーデック未対応	A2DPプロトタイプ対応か確認する。
	どちらかのスピーカーがBluetooth接続されている。	周辺のBTデバイスのBluetooth信号を全てオフにする。
	2つのスピーカーの位置が離れすぎている。	

バッテリーの充電は、燃えやすい物や液体から離れ、火気の無い場所で行ってください。充電中は絶対に放置しないでください。充電は大人のみが行ってください。製品の充電はメーカーの指示に従って行い、推奨時間を超過して充電しないでください。充電をしていないときは、充電器のプラグを抜いてください。

スピーカーを1週間以上使用しない場合は、涼しい場所に保管してください。バッテリーが完全に充電された状態、または充電残量が少ない状態でスピーカーを長期間保管しないでください。

▲ バッテリーについて

本スピーカーはリチウムイオンバッテリーを内蔵しています。本スピーカーを燃やしたり埋めたりしないでください。穴を開けたり、押しつぶしたりしないでください。分解しないでください。バッテリーが発火、爆発する恐れがあります。

廃棄は必ず自治体の指定する有料の廃棄施設で行なってください。絶対にゴミ箱に捨てないでください。普通ゴミとして廃棄した場合、不法投棄として罰せられます。

充電にはリチウムイオンセル用の定格を持つ充電器のみを使用してください。充電器の電圧と電流の設定が、充電するバッテリーパックに合っていることを確認してください。

バッテリーの充電は、燃えやすい物や液体から離れ、火気の無い場所で行ってください。充電中は絶対に放置しないでください。充電は大人のみが行ってください。製品の充電はメーカーの指示に従って行い、推奨時間を超過して充電しないでください。充電をしていないときは、充電器のプラグを抜いてください。

スピーカーを1週間以上使用しない場合は、涼しい場所に保管してください。バッテリーが完全に充電された状態、または充電残量が少ない状態でスピーカーを長期間保管しないでください。

▲ 低電力アラート


バッテリーが 10% 未満になると、「Do'Do'Do」という通知音響後、電圧が動作電圧より低くなると自動的にシャットダウンしますので、ご注意ください。

充電をしていない時は充電ケーブルを抜いてください。製品の充電には、出力電圧および電流(最大) 5V/3Aの充電器またはアダプターと製品純正の充電ケーブルをご使用ください。充電器の出力電圧および電流が規定を超えると、製品に重大な損傷が発生し、製品保証が無効になります。製品の充電には、急速充電器(出力電圧8V以上)を使用しないでください。電池の不適切な交換は、爆発の危険性を高めます。絶対に行わないでください。

スピーカーは防水、防塵、防塵仕様。規格IP67です。

- 本スピーカーを1m以上の水中に沈めないでください。
- スピーカーが水没している間は、電源を絶対にオンにしないでください
- スピーカーが塩水や塩素水にさらされた場合は、その後、真水で軽くすすいで取り除いてください。

スピーカーが濡れている間は、絶対に本スピーカーを充電しないでください。スピーカーが破損する恐れがあります。スピーカーはIP67防水仕様ですが、USB-Cポートが完全に乾かいてから充電してください



(1m以上)